

Y's Men International

YMI

WORLD



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

Only for private distribution to members

YMI ワールド
2023-2024 No.1
日本語版



内容：ラッセ・ベルグステット元国際会長へのオマージュ・YMI ニュース：YMI 新国際本部事務所に移転・国際会議がナイロビで開催・YMI フォーカス：持続可能な開発目標（SDGs）：平和と繁栄による世界の癒し・運動ニュース：変革の覇者を祝う：2022-23 年地域奉仕活動表彰・TOF プロジェクト・ティカ YMCA コミュニティホール落成・賛辞：ラッセ・ベルグステット元国際会長ヘンリー・グリンダハイム元国際会長による個人的な賛辞・マイクロストーリー：YMI の最初の職員は誰だったのか、デビー・レッドモンド国際ヒストリアン・経験：私の iGo ストーリー：オスカルス・ムチェニクス・展望：世界を癒す：ジャヤンティ・チャンドラセカラン・真偽の確認：詐欺と詐欺師にはご注意を、ピーター・サール・YMI 懸案事項：効果的な PR を生み出す、ジョージ・M・アンバット広報国際事業主任・地域からのニュース：ロシア、韓国、アジア太平洋 / アフリカ・動機づけ：あなたを夢の実現から遠ざける 5 つの思い込み、サンドラ・ハミルトン国際議員

読者の皆さまへ



読者の皆様へ 今年度の第1四半期は、ナイロビで7月最終週に開催された国際議会と、9月下旬のジュネーブでの国際本部新事務所開設という、2つの非常に重要な出来事がありました。どちらもいろいろな意味で画期的な出来事であり、特に後者はワイズ運動の歴史に残る画期的な出来事です。

なぜ画期的なのか。それは主に、50年ぶりにワイズメンズクラブ国際協会が自らの場所と呼べるものを手に入れたからです。歴史を紐解けば、国際本部をアメリカからジュネーブに移したのは、真に国際的なものとするためでした。少なくとも論理的には、東西の中間に位置しています。スウェーデンからイングヴァー・ワリンが副書記長に任命されたことも、その一助となりました。そして、ジュネーブの新事務所開設にイングヴァー・ワリンが出席したことは、まさにふさわしいことでした。

今号では、新オフィスの詳細を主に写真で紹介しています。YMIワールドの既出号や『国際会長ニュース』10月号に掲載された国際書記長の記事にも、歴史的な資料がたくさん掲載されています。

私たちは、今月号に掲載された国際ヒストリアン・デビー・レッドモントの投稿のように、常に点と点をつないでくれる彼女に感謝の念を抱き続けています。しかし、私たちは過去6年間ほどの指導者たちの貢献を思い起こさなければなりません。2018年に元国際会長のムン・サンボンがワイズメンズクラブ国際協会は100周年を盛大に祝うに値すると判断してその基礎を築いた、この新しいオフィススペースの購入を含むいくつかの100周年記念プロジェクトの取り組みを記録しておきましょう。

悲しいことですが、この1年あまりの間に5人の元国際会長を失いました。今号では、元国際会長ラッセ・バルクシュテットに敬意を表し、元国際会長ヘンリー・グリンドハイムの言葉

表紙:ウルリック・ラウリドセン国際会長、ジェイコブ・クリステンセン元国際会長、E エリック・ブリュム国際会計、世界 YMCA 同盟カルロス・サンヴィー総主事、ジョース・ヴァルギース国際書記長らが見守る中、2023年9月27日、ジュネーブの国際本部でテープカットが行われました。写真は4ページに掲載

YMIワールド

ワイズメンズクラブ国際協会

国際本部:121 Rue de Lausanne CH-1202 Geneva スイス

国際編集長:コシー・マシュー

日本語版翻訳グループ:田尻忠邦(委員長・大阪)、

田中博之(東京多摩スマイル)、藤原一正(甲府やまなみ)、

生川美樹(川越)、利根川恵子(川越)、花輪宗命(東京八王子)、

比奈地康晴(東京)、谷本秀康(広島)、坂本千春(大阪センテナリアル)、

中井信一(奈良)、前田香代子・上村眞智子(熊本ジェーンズ)

印刷:(株)三浦印刷所 三浦克文(岡山)

を紹介します。

本号は、iGoのインターン、オスカルス・ムセニクスによる体験的な分かち合いや、「世界を癒す」(むしろ「世界を修復する」)ことをテーマにした全国紙の記事、そして詐欺と詐欺師をテーマにしたベンディゴ・クラブのブリテンからの2本の記事を含む、様々なエッセイと視点の集まりです。どちらも、私たちを取り巻く運動や社会の現状に関連していると感じています。

そして、私たちの国際議員であるサンドラ・ハミルトンは、変容をもたらすセラピストであり、今日、私たちに夢を生きるよう挑戦しています。そして、いつもより少ないながらも地域からのニュースをお伝えします。私たちは、地域や区のリーダーたちに、イベントのニュースやメモ、特に地域社会のために行われている活動について、私たちに送ってくれるよう切にお願いしています。本号をご愛読いただければ幸いです。

ワイズリー

コシー・マシュー

私の本棚から

ダイ・エンプティ:毎日最高の仕事をしよう:
トッド・ヘンリー

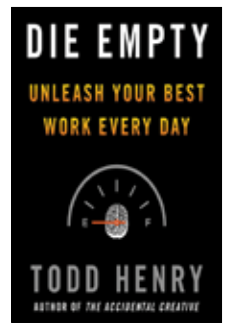
私たちのほとんどは、最も重要で価値ある仕事をする明日がいつもあるという頑固な考えで生きています。私たちは、毎日必死の活動で満ち、仕事から仕事へと飛び回り、締め切りに間に合わせようと奔走し、次の昇進を追い求めています。しかし一日が終わる頃には、「今日の仕事は本当に重要だったのだろうか。」と自問自答することになります。時計の針が刻々と進んでいるのを感じながらも、進むべき道が分からず、道標もないまま、ギアを一速に入れたまま立ち往生しているのです。

ここに厳しい真実があります:遅かれ早かれ、私たちの明日はすべてなくなってしまう。だから、今日をどう過ごすかが重要なのです。難しい仕事を先延ばしにし、創造性、規律、革新性を失わせるような雑念に屈する日々は、世界、組織、そして私たち自身にとって、正味の赤字となります。

「ダイ・エンプティ」は、最も重要な仕事を後回しにしたくない人のためのツールです。トッド・ヘンリーは、私たちが停滞に閉じ込めている力について説明し、あなたの人生に一貫した習慣を植え付けることで、真の意味で安定した道を歩み続けることができると言っています。

それは、プロジェクトに没頭することでも、気まぐれに生きることでもありません。時間に限りがあるという考えを受け入れ、自分にしかできないユニークな世界貢献をすることなのです。

ヘンリーは、熱意を持続させ、精神的な障壁を乗り越え、毎日最高の仕事を発揮するために必要なマインドセットを培っていく方法を示しています。日々の仕事への取り組み方に、新たな明晰さと緊迫感をもたらしてくれるに違いありません。「ダイ・エンプティ」は、あなたが目標に到達し、達成するのを助けるでしょう。「最高の仕事を抱えたまま墓場に行くな。空っぽで死ぬことを選べ。」(第三者書評)



追悼



元国際会長 ラッセ・ベルグステット
第82代国際会長 2007/08
1945年4月27日 - 2023年7月24日 (享年78)

ワイズメンズクラブ国際協会は、2023年7月24日(月)に亡くなったラッセ・ベルグステット元国際会長を悼んでいます。享年78。

葬儀は、2023年8月1日火曜日、デンマークのグルデルuppのグルデルupp教会で執り行われました。

ラッセは、1981年にオストマーランドワイズメンズクラブのチャーターメンバーとしてYMI運動に参加しました。同クラブのチャーター会長を務めましたが、これは、親友で現在は元国際会長のジェイコブ・クリステンセンも候補に挙がっていたため、コイントスで決定されました。

彼は、クラブのメンバーとして深く献身し、何年もの間、彼が担当しなかった仕事はほとんどなかったほどでした。彼はワイズメンのモットーに忠実で、新しい責任を引き受けるよ

う求められると、決して尻込みすることはありませんでした。数多くの役職の中でも、彼は部長(1994-95年)、区理事(1990-91年)、地域会長(1995-96年)、国際議員(1994-97年)、そして2007-08年度の国際会長を務めました。

ラッセの偉大な情熱と功績のひとつは、新クラブの創設と会員勧誘でした。親友であり、やがて国際会長となったポール・V・トムセンとともに、彼は、ワイズメン運動を東ヨーロッパに復帰させる機会を調査する新しいプロジェクトを任せられました。彼らは、しばしばYMCAと協力して、これらの国々で新しいクラブを立ち上げることに着手しました。彼らの遺産は、現在アルバニア、ブルガリア、ハンガリー、コソボ、モルドバ、ポーランド、ルーマニア、スロバキアで活動している数多くのクラブに見ることができます。

2006年、ラッセが国際会長に就任する直前、最愛の妻ビルギットが他界するという悲劇に見舞われました。この計り知れない個人的な喪失にもかかわらず、ラッセは回復力と勇気の模範となりました。彼は確固たるリーダーシップのビジョンを持って新しい職務に就き、彼の畏敬の念を起こさせるほどの性格の証しである力強く、揺るぎないコミットメントで組織を率いました。

確固たる意見とは裏腹に、ラッセは物静かで穏やかな性格で、控えめで率直でした。彼は地域的にも国際的にも将来の指導者の育成に進んで参加しました。2021年、ラッセは、運動への卓越したリーダーシップと人類への奉仕に対して、国際会長賞という特別な表彰を受けました。

ラッセは2人の子どもと義理の子どもたち、そして5人の孫を残しています。

安らかに眠りください、元国際会長 ラッセ・ベルグステット。

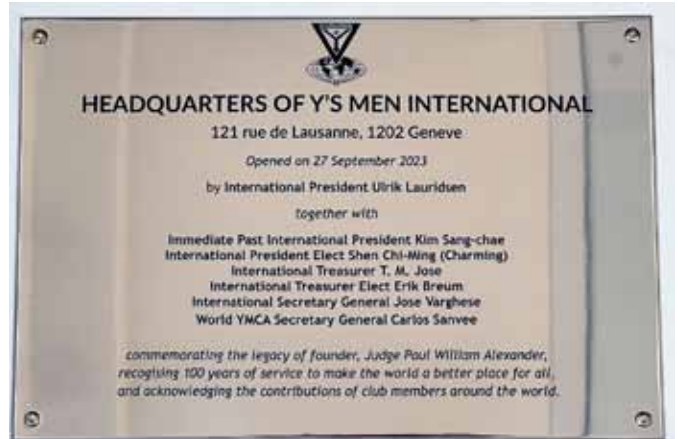
「ラッセはデンマークにおける運動の礎の一人であり、東欧におけるワイズメンズクラブ再建における彼の役割を誇りに思います。ポール・トムセンとともに行った彼の積極的な努力は、称賛に値します。」

「役員および運動全体を代表して、ご遺族に心から哀悼の意を表します。」

ウルリック・ラウリドセン
ワイズメンズクラブ国際協会会長



国際協会、新国際本部事務所に移転



2023年9月27日、カルロス・サンヴィー世界YMCA同盟総主事、ジョース・ヴァルギース国際書記長、エリック・ブレナム次期国際会計、チャーミング次期国際会長、ヌッドエンダウメントファンド評議員会議長、TM・ジョース国際会計、ジェイコブ・クリステンセン元国際会長、イングヴァー・ワリン元国際書記長、国際本部スタッフ、元スタッフ、来賓の出席のもと、ウルリック・ラウリドセンYMI国際会長により、ジュネーブにワイズメンズクラブ国際協会の新国際本部事務所が開設されました。

国際議会がナイロビで開催

第53回国際議会が7月22日から25日にかけてハイブリッドモードで開催され、12名の国際議員(ICM)、3名の国際執行役員、国際書記長、そして様々な招待客が対面で出席しました。ナイロビに來られないメンバーは、Zoomを利用して参加しました。ナイロビに出席していない3名の国際議員はバーチャルで参加したため、

国際議員全員が出席したことになりました。ラントニリナ・ラコトマラアフリカ YMCA 同盟総主事がロナルド・ヤム世界 YMCA 同盟リエゾンの代わりに出席しました。

詳細は、国際会長ニュース8月号および国際本部発行の国際議会公式議事録をご参照ください。



議事進行中



グループ討議

持続可能な開発目標 (SDGs): 平和と繁栄による世界の癒し

ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)は、特に「ヒールザワールド」や「タイムオブファスト (TOF)」の取り組み、また「ロールバックマラリア (RBM)」プロジェクトを通じてマラリア対策を長年にわたって支援していることなどを通じて、世界目標の多くに取り組んでいると結論づけることができます。また、目標 13 の「気候変動とその影響と闘うために緊急に行動を起こす」という「気候変動対策」についても考えていただきたいと思います。

気候変動とその影響と闘うために緊急行動をとります。YMI は、環境に対して責任を持つ組織であることを約束していて、環境フットプリントを削減する責任を受け入れています。これは、YMI の活動に参加する権利に付随する義務です。YMI は、リーダーの移動に伴う CO2 排出量を相殺するプロジェクトに投資しています。クラブや YMCA は、温室効果ガスの排出を削減または排除するプロジェクトのための資金を申請することができます。

資金申請や寄付による支援方法については、YMI のウェブサイトをご覧ください。

環境を保護するための活動に加え、「ゴミのための週 (Week4Waste : W4W)」プロジェクトは、各地で大成功を収め、現在も多くのクラブが路上や海岸、公園、河川などでゴミを回収しています。W4W への積極的な参加は変化をもたらし、7月の強調月間に沿って、YMI の広報活動を発展させる絶好の機会です。ベストを着て出かけ、友人や隣人、他のクラブに行動を起こすよう働きかけましょう！

環境保護に貢献するもう一つのプロジェクトは、植樹です。もしあなたの住んでいる地域に何も無い場所があれば、自治体のリーダーに木を寄付できないか尋ねてみてください。デンマーク区では、20 年前に 2 つのクラブが木を植え、今では人々が犬を散歩させたり、ランニングをしたり、自然の中で散歩を楽しむ森になっています。大きな看板が、この森の木は、ワイズメンが植えたものだと言っています。コソボでは、デンマークのワイズメンが YMCA と YMI のプロジェクトで木を植えました。

このようなプロジェクトは、環境保護と親睦を結びつけ、自然だけでなく、私たちの強みであり特徴であるクラブライフも育みます。強いクラブは、会員を維持し、増やし、親睦を楽しみます。このような環境保護活動に取り組むクラブの皆さんからのご連絡をお待ちしています。

イエス・キリストの精神に則り、隣人を大切にすることは、私たち個人の責任です。地域社会、クラブ、家族の中で癒しの機会を探し、周囲の人々を支える光となりましょう。



ウルリック・ラウリドセン
国際会長

2015 年にすべての国連加盟国によって採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」は、現在そして将来にわたって、人々と地球の平和と繁栄のための共通の青写真を提示しています。その中心にあるのは、17 の持続可能な開発目標 (SDGs) であり、先進国も開発途上国も含めたすべての国々が、グローバルなパートナーシップのもとで行動を起こすための緊急の呼びかけです。SDGs は、貧困やその他の困窮に終止符を打つには、健康と教育を改善し、不平等を是正し、経済成長を促進する戦略に手を携え、気候変動に取り組む、海と森林の保全に努めなければならないことを認識しています。

(出典: 17 の目標)

変革のチャンピオンを称える：地域奉仕活動の表彰 2022-23

全てのクラブの中心には奉仕の精神が有ります。毎年地域奉仕の賞への数多くの応募が審査され、世界中のクラブ会員の献身、エネルギー、情熱に深い感動を覚えます。今年度の受賞者を発表することは、この上ない誇りと感謝の念に堪えません。

『地域奉仕単独賞』

単独部門賞は、RAHA フィリピン・ワイズメンズクラブの10年間に亘る元気づける努力は多くの人に輝く笑顔をもたらしたことに授与されました。彼らの歯の健康と衛生への取り組みは、マニラの100人以上の恵まれない住民の生活を照らしました。年2回のデンタルキャンプでは、熱心な歯科医師と歯科を志す学生で構成される日本のNGOと協力し、口腔ケアに大きな進歩をもたらしました。彼らの揺るぎない献身、たゆまぬ努力が長期的な変化をもたらすことを私たちに教えてくれます。



『地域奉仕団体賞』

団体部門では、ケニア区がカビシ小学校プロジェクトで受賞しました。このプロジェクトは、キトゥイ Y サービスクラブとケニアの他の4つの熱心なクラブが協力して実施したもので、団結が大きな成果につながることを証明しました。教科書や机の提供、学費の補助、栄養価の高い給食プログラムの導入、識字率向上と生徒指導の育成など、この取り組みはキトゥイ



郡の80人以上の若者の人生に影響を与えました。このプロジェクトは、希望と決意の光として輝き、集団的努力の力を実証しています。



『国際会長特別賞 - 青少年主導の地域奉仕』

若い世代の熱意を示す心温まる表れとして、インド中西部区が国際会長特別賞を受賞しました。

12の特別図書館を設置し、12,000冊の本を惜しみなく寄贈し、地域の熱心な学生約5,000人の生活に影響を与えるという彼らの目覚ましい取り組みは、賞賛に値します。このプロジェクトの火付け役である、元氣一杯のインドのワイズユースとYMIクラブメンバーの子供たちは、変化をもたらすということに関しては、年齢は、単なる数字に過ぎないということを例証しています。



受賞者全員に心からお祝い申し上げます。皆さんの努力は、献身、団結、目的が有れば希望と変革の架け橋を築くことが出来るという事実を証明するものです。

世界中の全てのクラブと会員の皆さん、これらの体験談に触発され、より大きな夢を抱き、より大胆に行動し、心を込めて奉仕して下さい。今年も1年、1つ1つのコミュニティーに変化をもたらせましょう。



元国際会長 ラッセ・ベルグステット - 個人的な賛辞

元国際会長のラッセ・ベルグステット（デンマーク、国際会長 2007/08）が7月24日に78歳で亡くなったとの知らせを受け、大変残念に思っています。

ラッセは1981年にチャーターされた、デンマークのユトランドにあるオストマーランドワイズメンズクラブのチャーターメンバーの一人でした。

ラッセは、ワイズメンのモットーである「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」を実践していました。彼は新しい仕事を求められると、常に「イエス」と答えました。そしてこのような挑戦は何年にもわたって数多くありました。

私たちの運動では、部長（1984/85）、RLM（1988/89）、デンマーク区理事（1990/91）、ヨーロッパ地域会長（1995/96）、国際議員（1994-97）、そして国際会長（2007/08）を務めました。また、長年にわたり、さまざまな事業主任の仕事も担当しました。国際会長としての務めは、多くの訪問や世界的な各地への旅行を必要とし、ラッセは、それらの旅行を心から楽しみました。

ラッセは、エクステンション、新クラブ設立、新会員募集に深く関わっていました。デンマークのケレルブワイズメンズクラブの親友、元国際会長ポール・V・トムセンと共に、ワイズメン運動を旧東欧諸国で復活させる機会を熱心に探しました。ラッセとポールは、いくつかの国に新しいクラブを設立しました。多くの場合、この活動は、地元のYMCAと密接



に協力し、新しいクラブのための肥沃な土壌があるかどうかを調べるために行われました。

長年にわたり、ラッセとポールは、年に2回（春と秋）、車に荷物を積み込み、時には家族とともに東欧のクラブを回っていました。ラッセは、また、国内レベルでも国際レベルでも、将来のリーダーのトレーニングに喜んで参加し、責任を負っていました。

ラッセは、口数の多い人間ではありませんでした。物静かで冷静な人物として知られていましたが、必要なときには自分の意見をはっきりと述べていました。

2006年、国際会長に就任する直前、愛する妻ビルギットが亡くなり、ラッセは、大きな喪失感に直面しました。

ラッセは、2人の子どもと義理の子どもたち、そして5人の孫を残しています。

個人的には、特に私が区役員を務めていた頃や、後にノルウェー区理事として就任した頃に何度か会ったことがあります。彼に会い、彼が私たちと喜んで分かち合ってくれた数々の経験から学ぶことは、いつも喜びでした。

私はPIPクラブを代表して、彼の長年の奉仕と私たちの運動であるワイズメンズクラブ国際協会への献身に感謝いたします。

ヘンリー・J・グリンドハイム
国際会長（2017/18） および PIP クラブ会長

運動ニュース

TOF プロジェクト - ティカ YMCA コミュニティホール開館



ティカ YMCA コミュニティホールが、ウルリック・ラウリドセン国際会長とラントニリナ（ニリナ）・ラコトマラアフリカ YMCA 同盟総主事によって正式にオープンしました。

7月22日、国際議会の代表団は、ケニア YMCA とのタイム・オブ・ファストプロジェクトである YMCA ティカ・コミュニティホールの公式オープニングに立ち会いました。来賓には故ベンソン・ワブレ元国際会長の夫人であるメアリー・ワブ



レとその子供たちも参加しました。ワブレ元国際会長は、3年ほど前にこのプロジェクトの礎石を築きました。新型コロナウイルスの困難にもかかわらず、ホールは、ティカ・コミュニティから何百人もの若者を迎える準備が整い、YMCAの敷地内には数本の木が植えられました。

マイクロストーリー

ワイズメンズクラブ国際協会の最初の職員は誰
デビー・レッドモンド国際ヒストリアン

ワイズメンズクラブ国際協会に関するトリビア・コンテストを開催するとしたら、ワイズメンズクラブ国際協会の最初の職員について質問されるはずでしょう。半年ほど前までは、私はヘンリー・グライズと答えていました。彼は私たちの運動にとって最初の有給国際書記長ではありましたが、最初の有給職員ではあり

ませんでした。ヘンリー・グライズは、選挙で選ばれた国際書記・会計の役職に就いていました（1年任期で30回再選されています）。彼は1925年にこの役職に就き、フルタイムの職員になったのは1955年のことでした。

ワイズメンズクラブ国際協会の最初の有給職員に関する答えは、アイリーン・スチューデントという人物です。ヘンリーとアグネス・グライズが事務所を管理し、事務所の経費はワイズメンズクラブ国際協会が負担していましたが、1955年まで給料は受け取っていませんでした（給料を受け取っていたのはヘンリーだけで、アグネスは1925年からヘンリーの死後1963年まで週40時間以上働いていたのは明らかですが、給料は受け取っていませんでした）。

アイリーンは、オズウィン・クエックとマーサ・クエックという名のドイツ系移民の娘でした。彼女はエドウィン・スチューデンキという名字でアメリカに渡ったオーストリア人と結婚しました。結婚後、ステューデントという、より「アメリカ的」な名字に改名しました。1909年に生まれ、1980年に亡くなったアイリーンは、高校を卒業し（当時としては珍しい）、大学でも1年学びました。彼女は速記とタイピストの訓練を受けており、夫も父親も毛織物工場で働いていたため、そこで断続的に働いていました。その会社で働いていたもう一人の人物はヘンリー・グライズ（化学者）でした。



前列右から2番目がアイリーン・スチューデント。クインシー通り25番地での他のスタッフと共に。後列はグライズ夫妻。



かつてのワイズダムの中心地 - アメリカ、マサチューセッツ州クインシー通り25番地

ワイズメンズクラブ国際協会が成長するにつれ、国際書記／会計への要求も大きくなりました。実際、この役職は、通信、会費の徴収、グッズの販売、各クラブや部の表彰ポイントの集計、クラブ会長向けのニュースレターの提供、チャーターの発行（例を挙げるときりがありません）などを担当していました。

グライズ夫妻は、国際大会、複数の区大会、いくつかの部会、地域の加盟式、地域、州、アメリカ、カナダや国際的なYMCAの会合に出席しました。この役職の一貫性を保つため、1930年に若い既婚女性がグライズを補佐するために雇われました。その間にアイリーンは息子をもうけ、両親の余生を世話しました。では、最初の職員は、どのくらいワイズメンズクラブ国際協会に働いていたのでしょうか。33年以上です。上司であったヘンリー・グライズの死後、アイリーン・スチューデントとアグネス・グライズは、オフィスの構造や場所が決まるまで、そして新しい国際書記長が雇われるまでの間、オフィスを維持しました。アイリーンは、1日4時間から6時間、週に1日から4日働くさまざまなパートタイムスタッフと、自宅で事務処理（書式文書のタイピングなど）をすることでアシストするスタッフとともに事務所を管理していました。1963年には、アグネス・グライズが会計補佐に任命され（1960年に会計の役職が選挙で選ばれるようになり、秘書の役職から分離したため）、帳簿を管理し、小切手を切ることができるようになりました。アイリーン・スチューデントは、事務局全体を管理し、その円滑な運営を確保しました。

シカゴ郊外に新しい国際本部が設立された際には、アイリーン・スチューデントがオフィスの荷物を梱包し、新しいスタッフを訓練し、引っ越しを監督しました。アイリーンは長年にわたって、おそらく組織の誰よりもワイズメンについて知っていたはずですが、その知識や仕事ぶりが評価されることはほとんどありませんでした。ひとつの会社で33年勤めたというのは、かなりの実績です。

私の iGo ストーリー



私は、ラトビア出身のオスカルス・ムチエニクスです。この3カ月間、私は何をしていたでしょうか。1月16日から4月15日まで何をしていたでしょうか。これらの興味深い質問に対して、私の経験をシェアしたいと思います。

昨年末、私は人生を変える決断をしました。ラトビアのワイズメンズクラブの友人たちから提案された、エストニアのラエクラ・ヴァンクーリ・ケスクス（ラエクラ・オールドスクールセンター）でのインターンを受け入れることにしたのです。

ラトビア以外の国で長い間生活するのは初めての経験だったので、最初は何が起こるかわかりませんでした。しかし、ラトビアにはない、前例のない機会を与えてくれると思いましたので、覚悟はできていましたし、行きたいと思いました。

1月16日、スクールセンターでの冒険が始まりました。コミュニティーセンターは活発に活動しているので、私の日常生活が興味深く、貴重なものになるだろうとよく分かっていました。インターンシップの間、私は、若者たちと創造的に働き、ラエクラ・ヴァンクーリ・ケスクスのアイデアを実現する手助けをすることを関係者とともに決めました。



私は何を学んだのか。私は何を達成したのか。

これらの問いかけは重要で、パートナーとともにインターンシップの成果を結論づけることができると思います。私は以前、YMI iGo プログラムについて、また、それが若者のために何ができるのか、何も知りませんでした。この3ヶ月を振り返り、このプログラムが私に与えてくれたものを実感すると、言いたいことがたくさん出てきます。確かに、私が得た感情や実用的な事柄のすべてを語り尽くすことはできませんが、私の記憶の一部に間違いなく残るであろう、いくつかの顕著な点をお話しようと思います。

文化

エストニアは、ラトビアと同じくバルト諸国のひとつです。この事実は、私たちの文化が似ているという印象を与えるかもしれません。しかしそれは、イエスでありノーでもありません。私たちの伝統やさまざまな行事の祝い方は似ていますが、伝統的なシンボルやお祝いの時期は異なります。言葉では言い表せない感動があります。それは経験してみるし

かありません。私は、さまざまな文化行事に参加し、エストニアの文化を楽しみました。エストニアの音楽、ダンス、人々の感情を通して、私は、小さな文化の違いを知ることができました。最大の違いは間違いなく言語です。確かに難しい言語ですが、私は、エストニア語で若者たちとコミュニケーションを取りたかったので、エストニア語の基礎を学びました。言語は、その国の文化をよりよく知るのに役立ちます。

知識

2018年のある時期、ラトビアに滞在中、私は、ボランティア活動に没頭することにしました。インターンシップでは、ラトビアでのボランティア活動がエストニアでのボランティア活動とどのように異なるのかを理解することができました。ユーザーの分野で互いに支え合う組織と機関を知ることができました。組織、パートナー、人々、友人間の協力は重要です。ラトビアでは、若者や他の人々を対象としたグループと日常的に働いていたので、コミュニティーセンターを組織し、運営することがどのようなものかを知っていましたが、それは異なる雰囲気の中でのことでした。毎日同じ人や若者と会うので、個人的にはエストニアのやり方が気に入っています。なぜならば、彼らのことをより深く知り、彼らの意見や興味、希望を理解することができるからです。それらに基づいて、形式的でない、新しく興味深いノンフォーマル教育の方法を開発することができました。

スキル

さまざまな創造的な活動を実施し、若者たちと一緒に働く中で、すでに学んでいたノンフォーマル教育の方法を応用する素晴らしい機会に恵まれました。私は、若者たちにこれらの方法を知ってもらう機会を与え、その結果、若者たちは、互いをよりよく知り、チームワークを高めることができました。活動の計画や運営の段階で、私は、毎年行わ



ティクン・オラム／世界を癒す

ティクン・オラム(ヘブライ語で「世界を修復する」という意味)は、どこにでもある言葉です。多くのユダヤ人はこれをユダヤ人としてのアイデンティティの礎石と考えており、世界をより良い場所にすることにコミットする重要な理由となっています。YMIでも、世界が壊れていることを認めています。だから人間は、社会正義や政治行動主義、あるいは最も広い意味での倫理的行動にコミットすることによって、世界を修復しなければなりません。

ユダヤ教の教えでは、「ティクン・オラム」というヘブライ語のフレーズは、世界の状態を改善し、調和をもたらすあらゆる活動を指します。Tikkunは大まかに訳すと「修復」であり、Olamは「世界」を意味します。

世界を修復することは、貧困を緩和するための非営利団体を立ち上げるような大それたことである必要はありません。公園のゴミを拾う、使わないときは電化製品のスイッチを切る、子供たちに無駄遣いをしないように教える、リサイクルの価値を強調する、病気の雑種犬に手当てをするなどの親切的な行為など、簡単なことでよいのです。

ティクン・オラムは、生活環境を改善するために古代の法律を改正するというユダヤ教ラビの概念として始まりました。1950年代以降は、この地球に住む人々には、世界の健全なバランスを維持する責任があるという意味に再解釈されています。

「世界を修復する」という言葉は、さまざまな社会貢献活動や社会正義活動と同義語になっています。

この地球上での私たちの業績は、太陽、土壌、水などの天然資源の恵みにかなり依存しています。地球は神の所有物であるという考え方は、私たちが皆、自分で作り出したものではない贈り物に依存していることを思い出させてくれます。ティクン・オラムは、私たちが地球を大切にすることを意味しています。私たちは地球を、あたかも神からの貴重な贈り物であるかのように大切にしなければなりません。

私たちの祖先は、核兵器や気候変動によって地球の様相を激変させる人間の力の出現など想像もしていませんでした。そのため、未来の世代が住みやすい世界を維持する

(この記事は2023年7月、バンガロールの日刊紙「デカンヘラルド」(DH)に掲載されました。許可を得て転載しています。)



YMI Heal the World

ことが、文字通りティクン・オラムの焦点となっています。しかし、ティクン・オラムは政治活動家や環境保護活動家だけのものではありません。あらゆる損害を修復し、改善することは、すべての人の責任です。

私たちの地球は、創造主の芸術的表現です。しかし、ラヴィ・ヴァルマやヴァン・ゴッホとは異なり、私たちの創造主の名前は明示されていません。しかし、それぞれの「ティクン」によって、混乱から意味が、ノイズから調和が生まれるとき、創造主はもはや隠されることなく、壮大な美しさで輝き、創造主を賛美する普遍的な交響曲が生まれます。イスラエルの預言者イザヤは、「主が世界を創造されたのは荒廃のためではなく、定住するために造られた」と宣言しています。

ジャヤンティ・チャンドラセカラン

9 ページ続き

れている伝統的な活動について学びました。このような活動を企画することで、私は、ラエクラ・ヴァンクーリ・ケクスで自分の中にある創造力をさらに発見しました。また、活動に参加することで、新たな創造力を得ることができました。このプログラムによって、さまざまなビジュアル素材やアイデアを作ることで、私は、間違いなく新しいデジタル技術を学んだと言えます。

チームワーク

私の好きなメリット!一緒に働くことで得られるチームワークと新しいスキルは、常に私のお気に入りの利点です。ピア、マリーナ、リイナ、アヴェエというクリエイティブなチームや同僚と日々仕事をする中で、よいチームワークや目標を達成する上でチームワークの重要性に関する知識やスキルが向



上しました。私たちが毎日している仕事は、私たちのライフスタイルであり、おそらくそれが私たちのチームワークが成功している理由でしょう。ラエクラ・ヴァンクーリ・ケクスでは、すべての同僚が家族のようです!

結論とアドバイス

YMIのiGoプログラムを選択する場合、若者は、その3ヶ月間の生活費に自己資金が必要であることを承知していなければなりません。私の個人的な提言としては、YMIは、若者の参加を促すために、iGoプログラムの今後の実施において、小さいながらも重要な改善を検討すべきであるということです。これはYMIの新しいプログラムなので、知名度を上げるために積極的に宣伝する必要があります。

信用詐欺と詐欺師にはご注意を！ ピーター・サール、ベンディゴ市、オーストラリア



毎週のように信用詐欺師の手口にまんまと乗せられて、お金を失ってしまう人の話を耳にします。マクオーリー辞典は信用詐欺を「違法な商業上の行為」と定義していますが、人々が被ることになる深刻な被害について言及していないので、少しばかり不適切であるように思えます。(オーストラリア国立信用詐欺防止センターによる)より適切な定義は、「ある人物が、あなたを騙してお金を盗めるように個人情報もしくは金銭情報を提供させる行為」でしょう。

信用詐欺は専ら、ネットや電話を介して行われます。豪州競争消費者委員会 (ACCC) の報告によると 2022 年にオーストラリア人が信用詐欺で失ったお金は 31 億オーストラリアドル (AUD) で、前年比 80% 増です。被害者の多くが被害額を届け出ないので、実際の額はもっと多くなるでしょう。ほとんどのお金は投資詐欺によるもので、65 歳以上の高齢者が他のどんな年齢層よりも、より頻繁により多くの被害を被っています。21 世紀はとんでもない世紀になったのです!!

最近の信用詐欺の例: ドリスは自立するために一生を通じて懸命に働きました。この 75 歳の老婦人は、シンガポールにある DBS 銀行が高利子をうたっているのを目にして、退職後の生活を安定させるのに役立つと考えて一生かけて蓄えた 26 万 AUD を送金することに決めました。6 週間後に彼女がお金を引き出そうとした時、初めて自分が詐欺にあっていたことを悟ったのです。詐欺師たちは、銀行を装って彼女をだまし、送金させたのです。

よくある電話を使った信用詐欺 (祖父母が被害者となるオレオレ詐欺) では、詐欺師はお年寄りに電話をかけて「今日は、おばあちゃん、おれおれ誰だかわかる?」と尋ねます。疑うことを知らない祖母が、その詐欺師の声に最も近い孫の名前を推測するなら、下調べすることなく、本人になりすますことができるのです。孫に成りすました詐欺師は、通常、予期しない金銭上の問題 (車の修理、家賃の滞納など) を解決するためのお金をねだるのです。同時にその詐欺師は「父さんと母さんには言わないでね。どやしつけられるから」と懇願するのです。

ここでそのような信用詐欺の例は枚挙にいとまがないので、それを察知する方法を知っておくことは重要かつ有益です。以下がオーストラリア国立信用詐欺防止センターによる対処法のリストです。

巧妙な手口

それはお金を稼いだり、節約したりする素晴らしい機会なのです (という誘い文句): 詐欺師たちは、あなたをだまして途方もない偽の投資話や儲け話を信じさせるのです。彼らは、その好機を逃がさないように急いで行動するようあなたにプレッシャーをかけるのです。通常、一攫千金のうまい儲け話などないことを心に留めておくべきです。

全く面識のない人物があなたの助けとお金を必要としている (場合): 詐欺師たちは、あなたの人の好きを逆手に取るのです。彼らは、助けてもらって、お金を得ることができるように心が張り裂けるような話や悲劇的な話をするのです。お金を要求する行為には常に用心する必要があります。一人でその話が本当か否か確認できない場合は、なくしてもかまわない額以上のお金を絶対にあげてはいけません。

リンクや添付のあるメールのメッセージ (の場合): パソコンメールや携帯メールを介して受け取ったリンクや添付物を無意識にクリックしては絶対にいけません。詐欺師たちは、不意を突いてあなたの個人情報とお金を盗むように作られた詐欺用のウェブサイトを送りつけてくるのです。常に送信者が本当に名乗っている人物かどうか、開けようとしている添付物が何なのかを確認してください。送られてきたリンクをクリックするのではなく、あなた自身がウェブサイトやアプリを閲覧することによってその情報を得ることが最も安全な方法です。

素早く行動しなくてはならないとあなたがプレッシャーを感じる (場合): 詐欺師たちは、あなたに時間をかけてじっくりと考えて欲しくないのです。詐欺師たちは、素早く行動しなければ好機を逸してしまうとか、何か悪いことが起こると脅して不意打ちをくらわし、あなたを急かせるような策略を用いるのです。

詐欺師たちは通常でない方法で支払うように要求します: ある人物がチャージ済のデビットカードや iTunes カードもしくはビットコインのような仮想通貨であなたに支払いを求めたら、詐欺である可能性が高いです。いったんこのお金が使われると、取り戻せません。

詐欺師たちはあなたに新しい銀行口座の開設や Pay ID の登録を求めます: もし誰かがあなたにそれらの支払い (それらによる支払い) のために、新しい銀行口座の開設や Pay ID の登録を求めたら、それは明らかに疑いを持つべき明確な兆候です。それは、詐欺、もしくはマネーロンダリング (資金洗浄) の可能性があります。銀行があなたのお金を安全に保つために新しい口座を開設するよう求めることは決してありません。時間をかけて、誰とやり取りをしているのか確かめてください。

この記事が執筆中に新しい詐欺のニュースが舞い込んできました。“My Tell Bill” という差出人から “あなたへの新しい請求書” という件名のメールが添付されて送られて来ました。私は、まったく見え透いた詐欺行為だと思いました。このメールは「詐欺師見習い中の人物」から送られてきたメールにちがひありません。もしメールの差出人 (Bill) を見つけることができたならその人物に私が考えたことを言 (Tell) おうと思います。ここで、あらたな問題が浮上します: 詐欺師が逮捕されたり刑務所送りになったりという話をいったい何度、耳にしたことがあるでしょうか?

この記事は、オーストラリアのベンディゴ Y サービスクラブの 2023 年 9 月号から転載しました。

効果的な PR を生み出す

ジョージ・M・アンバット広報国際事業主任



広報の役割は、YMIの明確な目標を設定し、組織と受益者間のコミュニケーション・チャンネルを開発し、組織の使命が世間に受け入れられるようにすることです。それによって、私たちのメッセージが広まり、効果的な宣伝活動を行うことが出来ます。

成功する広報の5つの資質とは、誠実さ、人間関係の構築、知識の伝達、明確さと妥当性、そして創造性です。RACEは、戦略的な広報計画を策定する際に従うべき効果的なプロセスであり、世間との強固で互いに有益な関係を築くことができます。

RACEのプロセスには、次の4つの段階があります。

- *Research (調査)
- *Action Plan (行動計画)
- *Communication (コミュニケーション)
- *Evaluation after relationship building (関係構築後の評価)

これらは、各地の希望や選択に基づいて開発されなければなりません。私たちが、PRを強化できる分野のいくつかを以下に記載しました：

1. ワイズメンズクラブのロゴが入った、デザイン性の高い車用ステッカー。
2. 公務員、国防関係者、年長の教師、医療従事者などを、社会と国家への貴重な貢献を顕彰する。
3. 公共の場にYMIのサービスを紹介する掲示板を設置する。
4. 孤児院、老人ホーム、緩和ケアセンター、託児所などに対して、備品、電気・電子機器、学習補助教材、図書館の設置などの支援を行う。
5. 印刷物や電子メディアを通じてブリテンやニュースレターを発信する。
6. 反タバコの日、女性の日、子供の日、クリスマス、地域のお祭りなどの特別な日を、ワイズの家族や社会の著名なリーダーを含む一般市民を巻き込んで祝う。

社会奉仕についての思い付くままの考察

社会奉仕とは、通常、特定の地域社会の中のグループによって組織されるボランティア活動のことです。社会奉仕は行政の一部ではありますが、社会奉仕活動を行うために行政学の学位は必要ありません。参加者は、企業の従業員や、軍人、医療関係者、教会のボランティア、学生など、様々です。

社会奉仕とボランティア活動は、同じ意味で使われることもあります。前者は、強制的な労働を指すこともあり、両者は異なっています。例えば、裁判所の裁判官は、犯罪者に対する罰として、数時間の社会奉仕活動を行うよう命じることができます。通常、刑罰や処罰としての社会奉仕活動は、犯した犯罪と関係があり、最終的に地域社会に利益をもたらす場合もあります。

人々が社会奉仕活動に参加する理由はさまざまです。企業の社会的責任の一環として参加する人もいれば、動物や環境保護、近所のお年寄りを助けるためなど、自分に



にとって重要な意義に関連して参加する人もいます。一方、学生にとっての社会奉仕活動は、学校のプロジェクトや必修科目の一部であることが多いです。公共政策専攻の学生にとっては地域社会との対話、協力の強さを垣間見ることができます。地域奉仕活動は、地域のイベントや特定の地域を襲った自然災害をきっかけに企画されることもあります。

社会奉仕活動にはさまざまな種類があるため、良い社会奉仕活動を説明する方法はひとつではありません。全国的な(アメリカ国内で)ボランティア活動のトップは、食品の収集と配給で24.2%、次いで募金活動で23.9%、一般労働への従事や交通手段の提供で18.8%、家庭教師や指導で17.9%となっています。(『2018年慈善寄付の究極リスト』)。出典：NonProfitsSource.com

ウクライナの人々に温もりを届けて

夏に、多くのウクライナ難民がサンクトペテルブルクに到着しました。市民は親切で温かくても、天候はそうではないと彼らは言います。そのため、サンクトペテルブルククラブのワイズメンは彼らのために暖かい服、リネン類、その他の必要なものを集め始めました。本日、最初の荷物が倉庫(ボランティアセンター、今回の活動のパートナー)に届けられました。

マリーナ・マカロア(ロシア)



洪水瓦礫の片付けを手助けして

韓国地域は、思いやりとコミュニティ精神を大いに発揮して、韓国南部のチョンヤン郡できわめて重要な洪水救済活動に立ち上がりました。8月5日から6日にかけて開催された2日間のこの取り組みでは、7月下旬の豪雨の被害を受けた住民を支援するために約200名の献身的なボランティアが共に集結しました。



大陸間支援活動

数日前国際議会に参加したナイロビから飛行機で丁度1時間、私はウガンダにいます。迎えに来てくれて、地元の料理を食べさせてくれたモーゼス・H・キエンバ直前区理事、本当にありがとうございました。

ウガンダ部女子児童教育プログラムのための募金晩餐会に参加できたことを大変嬉しく思います。私のホームクラ



ジョウン・ウォン次期地域会長/国際議員と
モーゼス・H・キエンバ直前区理事



この支援活動の恩恵を受けた子どもたちと

ブ(香港・アイランドイーストワイズメンズクラブ)の多くのメンバーがこの海外チャリティープログラムに1,100米ドルを寄付することで支援してくれていることに感謝しています。また、モーゼス・H・キエンバ直前区理事の募金活動への尽力にも感謝します。このプログラムが大成功することをお祈りします。

ジョウン・ウォン次期アジア太平洋地域会長、国際議員

記録のために



国際執行役員、特別招待者およびスタッフ

ゴミの第2の人生

キロウスク(バレンツ部)のワイズメンは、450キロの紙ごみを収集しました。それをアパティイー市にある特別なプラントに運びました。そこで彼らは、その「ゴミ」が第2の人生として、新たな紙になるのを目撃することが出来ました。



新ワイズメネット国際主任

リーラ・ゴペークリシュナが、2023-24のワイズメネット国際主任に選出されました。彼女は、2024年7月から、2年間の任期を開始します。彼女は、教育者であり、作家であり、舞台芸術家でもあります。彼女は、インド地域、中央トラヴァンコール区のコッタヤムクラブのワイズメネット会長およびクラブ会長を歴任してきました。



尊厳に包まれたチャリティー

なぜ私たちは、貧しい人々から買う際に、力がある事を常に見せなければならぬのでしょうか。そしてなぜ私たちは、その寛大さを必要としない人々に寛大であるのでしょうか。

私はこれをいつか読んだことがあります。それは、ある父親が、それを必要としないにも関わらず、貧しい人々から品物を高い値段でよく買っていたし、多くの場合、より多くの金を払っていました。

私は驚きましたが、ある時その子供が彼に聞きました。「お父さん、どうしてそうするの。」父親は答えました、「それが尊厳さに包まれた慈善というものなんだよ。」

私は、一人一人が、より良いことに挑戦して欲しいし、それができると思っています。(匿名者)

あなたを夢の実現から遠ざける 5 つの思い込み



自信確立&急速変身療法士
サンドラ・R・ハミルトン国際議員

あなたの夢は何ですか。ところで、先日私が主宰したワークショップで、ある人が私に、夢を見ることはあたかも負け犬がすることだと言わんばかりに「私は夢を見ない」と言いました。

しかし、意識的であれ無意識的であれ、私たちは皆、夢を見ます。同様に、私たちは皆、その夢を追うか、後回しにするか、あるいは完全に打ち消してしまうのか決断します。

そんなあなたに「なぜ夢を追いかけていなかったのですか。」と尋ねてもいいですか。

夢を実現させるためには、休眠状態から完全に動き出すまでの計画を立てなければなりません。しかし、動き出そうとしても、「こんなに忙しいのに、どうやってやればいいのか。」とか、「私には夢を実現させる才能がありません。」といった考えが浮かんできます。「私には夢を叶える資格がありません。」なんていうものもあります。

さらに微妙な言い訳には、「私にXをすることができたら、私はそれから夢を追いかけるようにしましょう。」というものもあります。残念ながら、そんなことは起こりません。Xは実現できないか、先延ばしにされるか、さもなければY、そしてZと続き、最後は振り出しに戻ってしまうからです。

あなたは「自分はダメなのではないか。」なんて思ったことはありますか。

この質問で私が訊きたいのは、あなたは、ダメなのか、そうではないのかをどうやって判定するのか。ということです。そのことを判定する基準は、誰ですか。或いは何ですか。その判定は現実に即したものでしょうか。彼らが自分よりうまくやっている、あるいは自分より易々とやっているという客観的な証拠はありますか。私がそうした疑問を抱くのは、あなたが彼らの脳の中に入ってしまったことがないことを知っているからです。

あなたの判定基準にも疑ってかかるべきところがあることを知ったら、あなたは、おそらく驚くことでしょう。(ところで、私は、あなたがソーシャルメディア上で見たものをその基準としていないことを願っています。もしあなたがソーシャルメディアで見たものを判定基準にしているのなら、私はあなたと真剣に話し合う必要があります。)

誰もが夢を持っています。その夢を休眠状態から外して、脳から取り出し、紙に書き出してみませんか。物理的に書き出すのです。できるだけ生々しく。

夢を書き出すだけでなく、以下に列記することについて本当に深く考えてみて下さい:

1. あなたは、その夢を達成したとき、どんな気持ちになりたいですか。
2. あなたは、夢に向かって進んでいるとき、どのように感じるでしょうか。
現実を直視して!行き詰ることもあるでしょう:行く手に障害が立ちだかることもあるでしょう。
3. あなたの夢はどんな味がしますか。
4. あなたの夢はどんな匂いがしますか。
5. 今あなたにできないことをできるようにするのは何ですか。
6. あなたの夢が、自分自身や他の人のために、どのような好機を創り出すでしょうか。
躊躇することはありません。今日から夢とともに生きることを始めましょう!

アフリカのパラダイスを見つけよう!



驚きの世界

ケニア・ナイロビで最高のホテルと評価されているサファリパークホテルへようこそ。サファリパークホテルは有名なリゾートであり、アフリカ最大で最もエキサイティングな会議場です。ナイロビの中心部にある静寂のオアシス、サファリパークホテルは、スタイリッシュでエレガントなアフリカ建築と最高に豪華な宿泊施設、きらめくウォーターガーデン、内陸のビーチ、美しく手入れされた庭園、国際色豊かなレストランが調和しています。

